

生成りの家 

お引渡しを目前に、スタッフが「こんなに未完成で良いのでしょうか」と心配したほど飾らないシンプルさが魅力のT様邸。
自由度が高く、未来のどんな暮らし方も許容する、懐の深さを備えています。
「“未完成”という完成の在り方もあるんですよ」と教えて下さったT様のこだわりを伺います。

コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.88



お住まいになって変化はありますか。



奥様 とにかく洗濯がラク！すぐ乾く！前のアパートは室内干して生乾きの臭いがひどかったですが、今は冬こそ洗濯が楽しいです。



ご主人 私は仕事柄、図面を見て立体を想像することは慣れていたので、竣工してもイメージ通りではありますが、唯一イメージしきれなかったのが太鼓梁の納まりです。一番太く曲がりのある梁を選んだので、枝付きの丸柱と組み上がった姿はインパクトがあります。やってみないと分からない、というのは既製品にはない面白さですね。

家を建ててから、ベタですが、早く家に帰りたいくなりました。それまでは仕事人間で、やっただけ成果がついてくる達成感にのめり込んでいましたが、今は夕方5時には仕事を終えて薪ストーブで遊びたいと思うように(笑)。休日にビザを焼くのも良いですが、基本はビール片手にポーッと炎を眺めています。一杯目はダイニングで、二杯目はストーブ前で、がお決まりのパターン。なんでもない毎日が、至福の時間です。



設計 片桐寿美

構造的に必要な柱や壁を確保しながら、開放的なひとつながりの空間を計画しました。暮らし方を変え、自ら家を手入れながら、長く楽しめる住まい。これからの進化がとても楽しみです！

Focus on the Owner!!

DIYにも精力的なT様。ダイニングテーブルも自作で、一万円以下の材料費で出来たそう！ご実家が設備系の自営業をされており「子どもの頃から工具がいつも身近にあったから、ものづくりへの抵抗が少ないんでしょうね」とT様。これからも住まいがどんどん進化していきそうです！



独立した部屋は寝室のみだが、程よい壁量で視線が遮られる、絶妙なバランスの広がり間取り。



モノトーンできりりとまとめた外観。
「齢を重ねても似合う家であってほしい」とT様。



中野市 T様ご家族/
ご夫婦2人住まい
竣工/H29年1月 営業/寺澤周平
敷地面積/69.31坪 設計/片桐寿美
延床面積/34.37坪 施工/平澤雄太



まず、家づくりのきっかけを教えてください！



奥様 いつかは建てたいな、という程度で、まったく具体性はなかったのですが、ランチのお店で偶然手にした雑誌に工房信州の家が載っており、見学したいとその足で展示場へ行き、木の家の質感に一目惚れ！「この家を建てたいから、家づくり計画を始めよう！」というのが動機です(笑)



ご主人 それから県内じゅうの工房信州の展示場をすべて見学。やっぱり工房信州が一番だとは思いましたが、金額面で勇気が出ず…。家の雰囲気に近い他社を検討したものの、設計の専門スタッフが少なく工房信州のような提案力がない。結局、会社の同僚たちも皆しっかりローンを組んで頑張っているのだから俺も！と奮起しました。



どんなこだわりを持って家づくりをされたのですか。



ご主人 住宅雑誌を見て、断片的ながら空間イメージはかなり具体的にありました。でもやりたいことが多く、暮らし方も変わっていくので、あえて作り込まず可能性が広がる空間にしました。将来、棚やカウンターを付けたくなりそうなところには下地を入れておき、ハンモックや絵をかけられるよう随所にフックを取り付け。二階は梁を表に出した斜天井なので床を張ればロフトが出来る。程よく壁もあるのでコーナーに畳を敷くことも自在。自由な空間をこれからどう使おうか、構想が膨らみます。



奥様 オープンな空間ですが、適材適所に収納や目隠しの壁があり便利です。いつもこの位、物は少なく過ごしていますよ。